

新しい Adobe Experience Manager が モバイル、ソーシャルにおいて パーソナライズされたエクスペリエンスを推進

Web コンテンツ管理の Adobe CQ とリッチメディア配信の Adobe Scene7 を統合

【2013 年 3 月 6 日】

米国ユタ州ソルトレークシティ、Adobe Digital Marketing Summit 発（2013 年 3 月 6 日）
Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、
以下 アドビ システムズ社）は本日、Adobe Marketing Cloud の一部を構成する Adobe®
Experience Manager のメジャーアップデートを発表しました。業界をリードする Web コン
テンツ管理ソリューションへの改良、ならびに新たに発表された Digital Asset Management
ソフトウェア（別途リリースをご覧ください）によって、アドビ システムズ社は Web、モ
バイル端末、ソーシャル コミュニティ、およびビデオのすべてにわたる、パーソナライズさ
れたエクスペリエンスの提供を支援します。

Adobe Marketing Cloud 内の他のソリューションと高度に統合されたことで、Adobe
Experience Manager は Web コンテンツ管理の Adobe CQ と、リッチメディア配信の Adobe
Scene7® 双方の機能を Adobe Marketing Cloud にもたらしめます。このソリューションは
Cloud 内やオンプレミスでのタッチ対応アプリケーション展開を実現し、企業による魅力的
な購買体験の構築や、ブランドロイヤルティ形成を支援します。新機能および強化された機
能は下記の通りです。

・ **モバイル** - コンテンツがデスクトップ、タブレット、およびスマートフォン上でどのよう
に動作するかを正確に把握するため、レスポンシブデザインのレイアウトのプレビューをコ
ンテンツのオーサリング中に容易に行えます。マーケティング担当者は、ビデオや画像のサイ
ズを的確にコントロールし、それにより効果の最大化を目的とした配信が可能になります。
Adobe Experience Manager はまた、ひとつのオーサリング環境を持つと共に PhoneGap™と
のコンテンツ共有機能も備え、モバイルアプリケーションの迅速な開発と配信を支援します。

・ **ソーシャル コミュニティ** - 自社ソーシャルコンテンツとユーザー生成コンテンツ (UGC)
を Web サイトに容易に組み込むことによってデジタルプレゼンスを拡大し、また人々が共
通の関心事項に基づいて互いに結び付くことのできる、ブランド主導のコミュニティを作り
出します。この機能は Adobe Experience Manager の一部であり、企業が顧客との「つながり」
を通じて包括的に顧客を把握することを可能にします。Facebook やツイッターなどソーシャ
ルなプロフィールとの統合により、自社所有サイトと第三者所有サイトとの間の連携をさら
に緊密化します。

・ **コンテンツマーケティング** - 新しい記事ベースのオーサリング機能と Adobe Digital
Publishing Suite との統合を通じ、コンテンツを、電子出版を含むさまざまなオンラインチャ
ネルに再利用します。これによってコンテンツの発信者は、タブレットおよびスマートフォ
ン用アプリケーションへの配信を目的とした、Web コンテンツとアセットの再パッケージ

ングかかるコストの削減が可能になりました。

・**業界をリードするアナリティクスとターゲティング機能** - Adobe Target のパーソナライズ機能に基づき、Web ページのどの構成要素も対象とすることができる、新しいテストとターゲットのシナリオを使って、デジタル エクスペリエンス全体の最適化を実現します。マーケティング担当者は、顧客の行動を把握するため、さらにリッチになった Adobe Analytics から集計されたデータへ Adobe Experience Manager 内よりアクセスすることができます。

・**マーケティングキャンペーン管理** - 電子メール、モバイル端末、および Web サイトのすべてにわたるマーケティング キャンペーンを計画、デザイン、および実行します。すぐ利用できる ExactTarget との統合により、電子メールを利用したキャンペーンのための最適化されたランディングページを構築できるようになりました。

アドビ システムズ社デジタルマーケティングビジネスユニット担当上級副社長 兼 ゼネラル マネージャー、ブラッド レンチャー (Brad Rencher) は、「静的な Web サイトはもはや過去のものとなり、パーソナライズは効果的な Web コンテンツマネジメントソリューションにとって不可欠なものとなりました。当社はこの進化を牽引し、Adobe Experience Manager は、このリーダーシップをさらに拡大するでしょう。企業がブランドを構築し、収益を向上させるために、オンラインにおける一貫した魅力的な顧客エクスペリエンスを提供する上で、モバイル、ソーシャル、ビデオにわたる重要な革新と、Adobe Marketing Cloud と Creative Cloud による盤石な連携という裏付けのある、当社以上の存在はありません」と述べています。

Travelocity、コンテンツマネジメントシステム担当マネージャー、デイビッド マカーティ (David McCarty) 氏は、「当社のビジネスは動的であると共に敏速さを必要としており、当社がオンラインで提供する内容もまたこの基準を満たすことを求められます。Adobe Experience Manager を使えば複数のサイトにリッチなコンテンツを配信することができ、またそれを短時間のうちに行えます。当社は今後モバイルの重要性がさらに高まると予想しており、消費者に対して同時に、またそれぞれの消費者が使用するデバイスに対応してコンテンツを配信できることが極めて重要になります。アドビ システムズ社の技術はこれが可能であるという安心感を与えてくれます」と述べています。

ニューメキシコ州運輸部 IT Information Systems 担当マネージャー、ブルース オークリー (Bruce Oakeley) 氏は、「今日の州民に最善のサービスを提供するためには、市民が必要とする情報を迅速、容易に得ることのできる、最高のエクスペリエンスを当部門の Web コンテンツが提供しなければなりません。Adobe Experience Manager はこのゴール達成を支援すると共に、次に何をなすべきかのヒントも提供します。エクスペリエンスを一度だけ開発し、それを多様なデバイスに合わせてシームレスに展開し、その過程において最適化を行えることは巨大なメリットです」と述べています。

Razorfish、グローバル CTO、レイ ヴェレス (Ray Velez) 氏は、「進化を続けるメディアをターゲットとするデジタルおよび IT エージェンシーである当社は、デジタル マーケティングの管理をタイムリーかつコスト効率良く改善する手段を常に求めています。Adobe Experience Manager はクロスチャネルのキャンペーンをひとつのソリューションによって最適化すると共に、消費者のエンゲージメントをパーソナライズし、記事を統一し、またターゲットの精度を確保する手段となっています」と述べています。

SapientNitro、北米および欧州担当エグゼクティブ バイスプレジデント兼マネージングディレクター、アラン ウェクスラー (Alan Wexler) 氏は、「常時ネットに接続している今日の消費者は進化しており、ブランドはストーリーやエクスペリエンスをすべてのモバイル、ソーシャル、およびコンテンツのチャンネルにわたってどのように伝えるかの再構築を迫られています。アドビ システムズ社との提携を通じ、当社はブランド、デジタル、およびコマース サービスの組み合わせをアドビ システムズ社の革新的な技術と統合し、画期的なソリューションを開発すると共に、当社のクライアントが価値を実現するまでの期間を短縮しています」と述べています。

Adobe Marketing Cloud について

デジタルマーケティング担当者が必要な全てがひとつになりました。それが Adobe Marketing Cloud です。Adobe Marketing Cloud は分析、ソーシャル、広告、ターゲティングと Web エクスペリエンスマネジメントの完全なソリューション群と、マーケティング担当者が自らのキャンペーン施策について知るべきすべての知見を得ることができる、ソーシャル対応の UI を含んでいます。これによりマーケティング担当者は、かつてなく迅速かつスマートに、行動に必要なインサイトをデータから得ることができます。

詳細は <http://www.adobe.com/jp/solutions/digital-marketing.html> からご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, PhoneGap, and Scene7 are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.